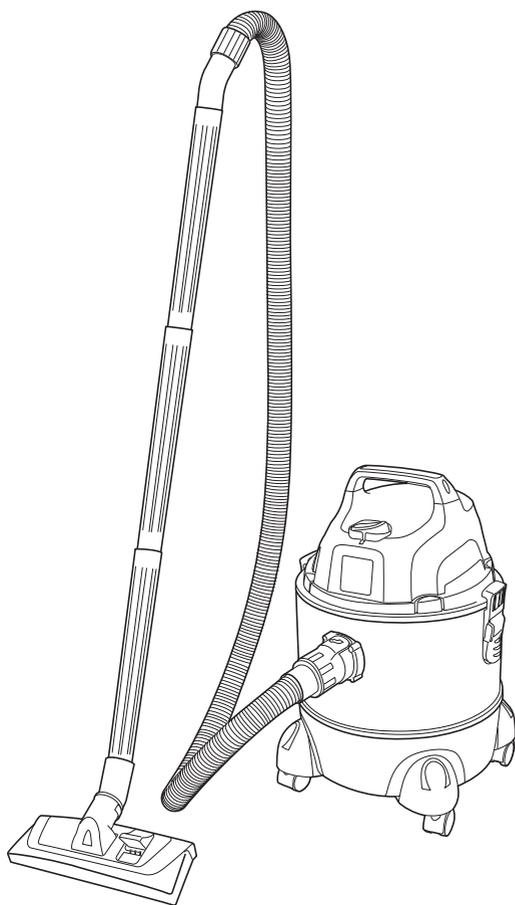


RETZLINK

●保証書付
●保管用

乾湿両用 バキュームクリーナー 取扱説明書

RZ-1412VWBY



もくじ

安全上のご注意	1~3
各部名称とはたらき	4~5
使用前の準備	6~10
使い方	11~12
①バキューム使用の取り付け	11
②ブロワー使用の取り付け	12
③各ノズルパーツの使い方	12
お手入れ方法	13~14
タンク内の排出方法	13
各フィルターのお手入れ方法・交換	14
フィルターの交換(寿命)時期	14
故障かな?と思ったときに	15
保証書・無料修理規定	19

- このたびはRETZ製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
- この取扱説明書をよくお読みの上、十分ご理解いただいて正しく安全にお使いください。
- ご使用前に「安全上のご注意」を必ずお読みください。
- 保証書は、「お買い上げ日・販売店名及び購買シール」などの記入を確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。

安全上のご注意 必ずお守りください。

●いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

※表示内容を無視して、誤った使い方をしたときに生じる危害や傷害の程度を次の表示で区分し説明しています。

 危険	「人が死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される内容」です。
 警告	「人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容」です。
 注意	「人が傷害を負う可能性及び物質・財産の損害が発生する内容」です。

※なお、「△注意」に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結び付く可能性があります。

いずれも安全に関する重大な内容を記載しているので、必ず守ってください。

※お守りいただく内容を下記の図記号で表しています。

 禁止	してはいけない内容です。
 実行	しなければならない内容です。

危険

 禁止	●ガソリン、シンナー、ベンジン、灯油などの引火性の物や、薬品、油、塗料、セメント粉、トナー、粉物などの微粉塵は吸引しないでください。 ※火災、粉塵爆発、故障の原因になります。
	●他の電動工具、切断機、グラインダー、溶接機等から発生する火花を含む粉塵は絶対に吸引しないでください。 ※火災、爆発、故障の原因になります。
	●アルミニウム、マグネシウム、チタン、亜鉛などの爆発性粉じん等を吸引しないでください。 ※火災、爆発、故障の原因になります。
	●タバコなどの吸い殻、マッチや炉から出る高温排気ガス、粉じん等を吸引しないでください。 ※火災、爆発、故障の原因になります。
	●農薬や接着剤などの有毒物質を吸引しないでください。 ※吐出口から空気中に混入し人体に危険な影響を与える原因になります。
	●本品は整流子モーターを使用しているため、内部で火花が発生していますので、絶対にガソリン、ガス、塗料、接着剤などの引火性物質の近くでは、絶対使用しないでください。
	●本機を充電アダプターにて充電作業時以外は裏フタをしっかりと締めて使用する。

警告

 禁止	●本機の改造はしないでください。 ※火災、感電、けがの原因になります。修理はお買い求め販売店にご相談ください。
	●濡れた手で電源プラグをコンセントから抜き差ししないでください。 ※感電の恐れがありますので、本機にも触らない。
	●交流100V以外の電源では使用しないでください。 ※感電、ショート、発火の原因になります。

安全上のご注意 必ずお守りください。

警告

実行

- 電源コードを傷つけたり、加工したり、無理な折り曲げはしないでください。
※傷ついた部分から漏電して火災や感電の原因になります。また電源コードを束ねたり、結んだりして使用しないでください。火災、感電の原因になります。
- 絶対に本機のモーター部は水洗いしないでください。また雨の中で使用はしないでください。
※感電及び故障の原因になります。
- 乳幼児、子供、身体の不自由な方の近くで使用はしない。またやむなく使用する場合は、十分注意してください。
※本機が不意に移動してけがの恐れがあります。
- 定格1500W 15A以上の電源コンセント単独で差し込み口にガタつきのない、コンセントを使用してください。
※発火の原因になります。
- 本機使用中に転倒したときは、直ちに電源を切り、本機を立て直してください。
※モーターが燃焼したり、火災の原因になりますので、必ず本機のモーターカバー内部ともに良く乾燥させてから再使用をしてください。

注意

禁止

- 本機各フィルター(紙バック含む)は微粉じん対応フィルターではありませんので、セメント粉、石膏ボードの粉、メリケン粉、チョーク粉、コピー機のトナーなどは吸引できません。
※発熱、発煙、発火、破裂のおそれがあります。
- ストーブなどの火の近くや、高温の場所では使用しないでください。本機の排気で火器の炎が大きくなることがあります。また熱のために本機が変形することもあります。

実行

- 本機を15分以上の連続運転はしないでください。30分以上の間隔で休ませて、モーターを冷ましてからご使用ください。
※故障の原因になります。
- 必ず使用前に各純正フィルターを確実に取付けてからご使用ください。
※確実に取付けないと、故障や事故の原因になります。
- 必ず使用前に、タンク内のゴミ、ホコリ、異物の蓄積量を確認し処理をおこなってください。また純正のフィルターの汚れ、付着物がある場合は使用前にクリーン、清掃処理をしてから作業をおこなってください。
※故障の原因になります。

警告

実行

- 必ず取扱説明書をよく読んで、理解した上で目的に合った、純正のフィルターを取付けて、作業をおこなってください。
※故障の原因になります。
- 本機を乾式カートリッジフィルターにて使用する場合は、上下確実に取付けて、必ずフィルターロックを取付けて作業をおこなってください。
※フィルターロックを取付けないと事故やけがの原因になります。

 **警告**

！ 実行

- 本機開封後は、包装内容を確認し、輸送等による破損、ひび割れ損傷、緩みなどの異常がないことを確認してください。
- 本機使用電流はAC100V・50/60Hzの電源をご使用ください。
- ご使用前に必ず試運転をおこない、本品の破損、異常音、ゆがみ等が無いことを確認してからご使用ください。
- 本品を誤ってぶつけたり、落としてしまったときは、破損や亀裂等が無いことを確認してからご使用ください。
- 本品は、乾湿両用ですが、水などの液体に使用されますと、まれに排気口より水分が吹き出されるおそれがあります。使用中は本体周辺への水分の飛散等に注意してください。
※フィルターには乾用と湿用がありますので、注意してください。間違った使用をすると故障、事故の原因になります。
- 電源プラグに差し込む前に、本機の電源スイッチがOFF (**0**) になっていることを確認してください。
※本体電源がON (**I**) 状態ですと本体及びホース等が急に移動して、けがや事故のおそれがあります。
- 本機の故障の場合は修理依頼ができます。必ず販売店に本機取扱説明書と購買時に店舗発行の保証書かレシートを添えて(購入日付の分かるもの)店舗にご相談ください。絶対にご自身での分解修理はしないでください。事故やけがのおそれがあります。

各部名称とはたらき

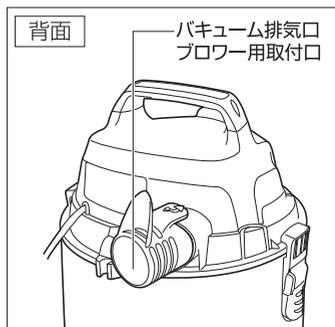
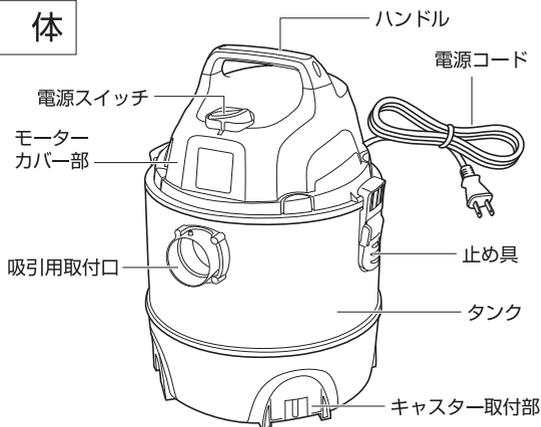
用途

- バキュームで、ごみ・ほこり・木くず・こぼれた水などの吸込み清掃に。
- ブロワーで、ごみ・ほこり・隙間の吹き飛ばしに。

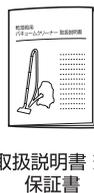
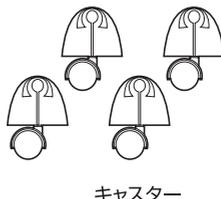
確認してください。

- 床や商品にキズがつかないように、布や段ボールなどを下に敷いて組立てください。
- 初めて梱包を開封したときは、付属品が全て揃っているかどうか確認してください。また破損した箇所がないか同様に確認し、万一不具合がありましたらお買い上げ販売店までご連絡ください。

本体



付属品



※タンク内にある付属品



各部名称とはたらき

本体

1 整流子モーターについて

- モーターはカーボンブラシを使用しています。カーボンブラシは消耗品ですので、交換時期（約500時間使用後）がきましたら本製品をお買上げの販売店までお問い合わせください。（有料）
- カーボンブラシ交換の目安として、
 - ①モーター回転音がスムーズではなくなった。
 - ②時々モーターが止まる。
- ◆内部フィルターのゴミの付着によっては、吸込み力に負荷（モーター）が掛かり、規定時間以下にカーボンブラシの摩耗を促進しますので、常にクリーンを保って作業をおこなってください。

2 フロート安全措置について（モーターは止まらないので、電源を切ってください）

- 本機のタンク内水分最大貯水量は約12ℓです。それ以上になるとフロートが作動して、吸入ができなくなる装置です。電源を切ってください。（モーター音が大きくなり吸入急激低下する）
- 本体が転倒したときも作動します。その際も電源を切って（OFF）本体を立て直し再度安全を確認し電源を（ON）入れてください。
- 本機はタンク内に最大給水量を超えると、内部フロートが上昇し吸引力が低下し、モーター音が大きくなり遮りますがモーターは止まりませんので、作業者が直ぐにスイッチOFF（**0**）にして電源を切ってください。
 - ※そのまま作動していると故障の原因になります。
 - ※モーター内に雨水が混入し修理できないこともあります。

⚠ 注意

- フロートが作動したまま使用、放置するとモーターに負担がかかり、モーターの損傷、火災の原因になります。
- フロートが作動したときは、直ちにスイッチを切ってタンク内の水を排出してください。

3 作動音について

- 本機は、強力な吸引力を得ているため、作動音がしますが故障ではありません。地域、作業現場等によっては、防音壁や耳栓、イヤーマフなどの防音保護具の着用をおすすめします。

4 タンク内のごみ処理について

- タンク内のゴミは、清掃終了後直ぐに都度捨ててください。そのまま放置されますと悪臭やカビなどの原因になります。（詳しくはP-13参照）
- タンク内のゴミは作業終了後に必ず各フィルター類を洗って乾かして使用するか、コンプレッサーお持ちの方は、ダスターなどでフィルター内外部エアーで吹き飛ばしてクリーンにしてからご使用下さい。

仕様

定格電圧	AC100V	定格時間（約）	15分
周波数	50/60Hz	最大真空度	14kPa
電動機	整流子電動機	コード長さ（約）	4m
消費電力	1050W	※タンク容量	集積容量(L)約14ℓ、給水量 約12ℓ (吸い込める量ではありません。) P-5/P-9参照
電流	11A		
吸込仕事率	180W	質量（約）	約5.3kg（付属品除く）
最大風量	2.0m ³ /min	サイズ（約）	長さ380×幅421×高さ505mm（付属品除く）
運転音（約）	78db	品番	RZ-1412VWBY

使用前の準備

①モーターカバーとタンクの取り付け・取り外し・付属品取り出し

⚠ 警告

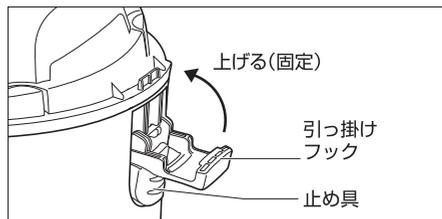
- 各部の取り付け、交換をするときは、必ず本機電源スイッチが切り（OFF）であることを確認して行ってください。
- 電源プラグを差し込む前に、必ず本機電源スイッチが切り（OFF）であることを確認してから差し込んでください。

⚠ 注意

- 出荷時は本体にメインフィルターが取り付けられていますが、使用前にきちんと取り付けてあるか確認してからご使用ください。
- ご使用の際は必ず目的に合ったフィルターを取り付けてご使用してください。
- フィルター類は常に清潔に保ってください。目詰まりしたまま使用すると吸引力やモーターに負担がかかり故障の原因になります。また使用後洗った後はよく乾かしてから使用してください。
- 床や商品に傷がつかないように布や、段ボールなどを下に敷いて組み立ててください。

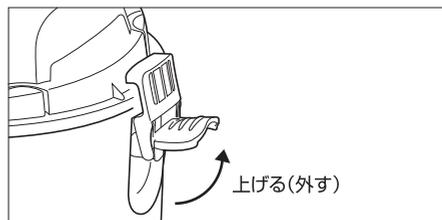
①-1 取り付け

- タンクの吸引口とモーターカバー部のブロワー用取り付け口を同一方向にし、両サイドにある止め具の溝に引っ掛けフックが固定できる場所で止め具を固定してください。



②-2 取り外し

- モーターカバーとタンクを固定している2箇所の止め具を上へ上げ、引っ掛けフックを外し、モーターカバー部をタンクから外します。



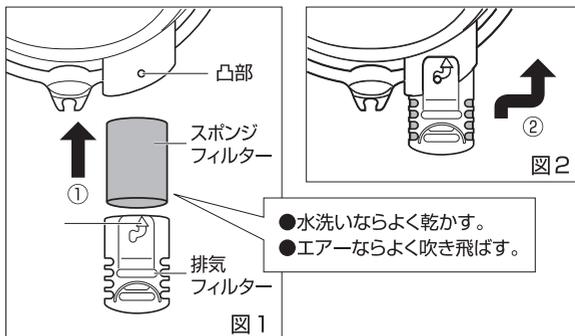
①-3 排気フィルターの取り付け、取り外し

- 図1. 排気フィルター△印とタンク吸引口にある凸部を合わせ、①しっかりと押し込み、図2. 排気フィルターを②右に止まるまで回して固定してください。

※排気フィルターを引っ張って抜けないことを確認してください。

- 取り外すときは、図2→図1の逆の手順で行って抜いてください。

- ◎排気フィルターは各フィルターから汚れたゴミも排され詰まります。日々、時々掃除をしてください。

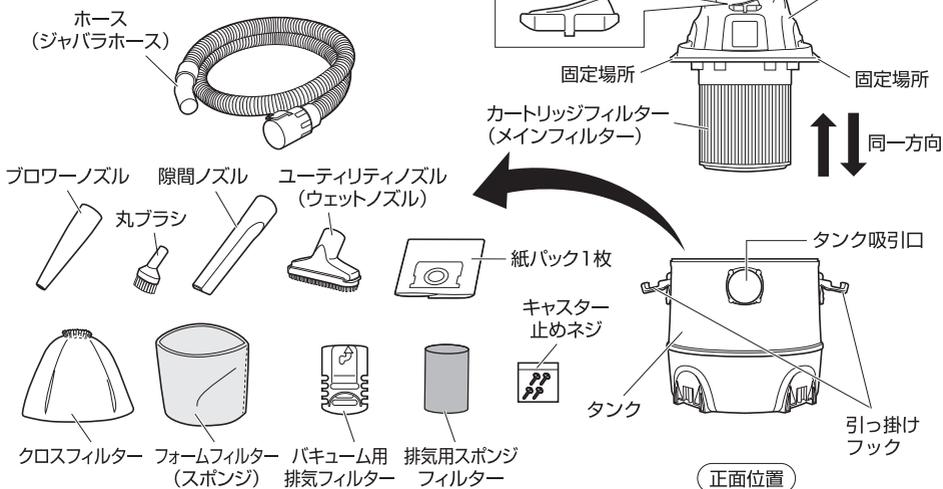


使用前の準備

付属品取り出し (P-3参照)

○本機タンク内に付属品がありますので、止め具を外しタンク内から付属品を取り出してください。

○使用前に必ず確認して下さい。



別売品の紹介

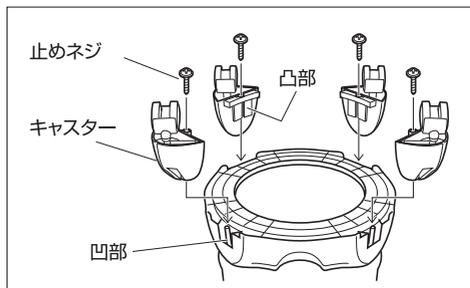
○ゴミ捨て簡単専用の紙パック = 品番 1412VP3 (販売店にて別途お買い求めください)

①-3 キャスターの取り付け

○キャスターベースにある4か所の凸部に付属品のキャスターにある穴を合わせて確実に奥まで差し込んでからネジで固定します。

○タンク下の4か所キャスター取付部凹溝に図のようにキャスター凸部を差し込んで止めネジで固定してください。

※必ず手締めで行ってください。インパクトドライバ等で締めると本体が破損します。



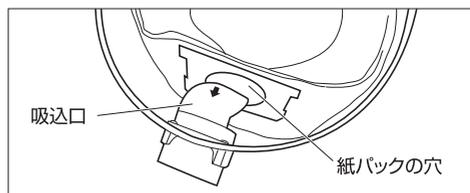
※別途お買い求めは販売店に (1パック3枚入) でお買い求めください。

①-4 紙パックの使用方法

○必ず乾式で使用して下さい。

○タンク内にある吸込口の奥までしっかりと紙パックの穴を差し込んで下さい。

※差し込みが不十分ですと使用中に紙パックが外れて、吸い込んだゴミが溢れます。



使用前の準備

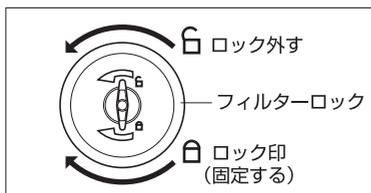
②各種フィルターの取り付け・取り外し

※フィルター各種は1回でも使用されたものは保証できません。

②-1 カートリッジフィルター(乾式) ※紙パック併用可 **洗えません**

取り付け

- カートリッジフィルター(メインフィルター)には上下があります!間違っ
て取付けると、故障の原因になります。
- フロートカバー部にカートリッジ
フィルターをかぶせます。
※ラバー内側に凸がある方を上にして
ください。
- フィルターロック底面にある凸部をフ
ロートカバー部にある穴に差し込みます。
- フィルターロックのロック印の方向
に止まるまで回してください。

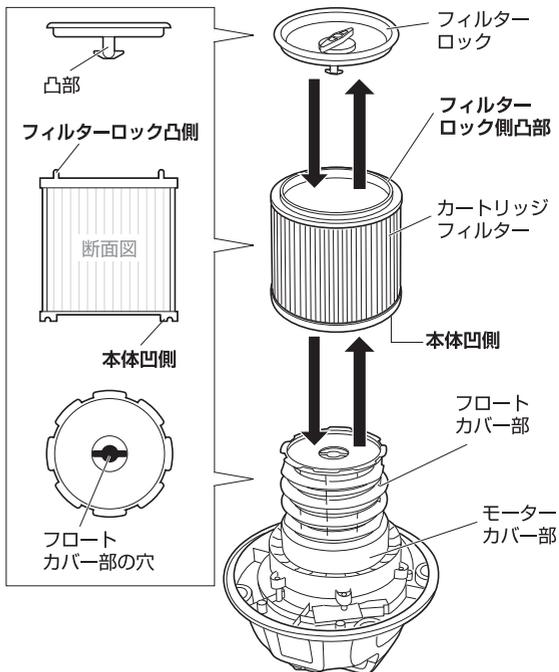


取り外し

- カートリッジフィルターの中央にあ
るフィルターロックを外します。
※ロックを外す印の方向へまわす。
- カートリッジフィルターを持ち上げ
て取り外します。

警告

- 必ずフィルターロックを取付けてください。
※事故やけがの原因になります。



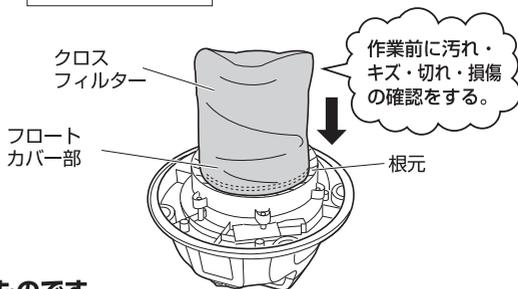
②-2 クロスフィルター(乾式) ※紙パック併用可 **洗えます** ※手洗い程度

乾いた落ち葉など大きめの荒ごみを
吸い込む時に使用してください。

取り付け

- フロートカバー部の根元までしっか
りと被せてください。
- 作業後は汚れますので、フィルターを
清掃してください。洗ってからよく乾
かしてご使用ください。
※濡れたまま使用すると、吸圧で切れ
て寿命が短くなります。
- ※直接フロートカバー部に取り付けます。
フィルターロックは必要ありません。

クロスフィルター



使用前の準備

- ②-3 フォームフィルター（湿式）※直接フロートカバー部に取り付けるものです。カートリッジフィルターのフィルターロックは必要ありません。

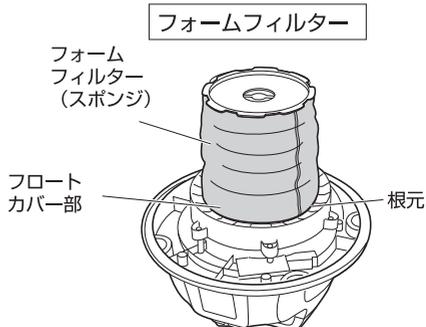
水を吸い込む時に使用します。

取り付け ※紙パック使用不可

- スポンジを破らないように注意して根元まで被せてください。
- ※取り外しは慎重に外さないとフロートカバー部で切れたりします。

⚠ 注意

- フォームフィルター・クロスフィルターの取り付け・取り外しは、カートリッジフィルターをフロートカバーから外した状態で行ってください。
- フィルターロックは使用しません。



③延長パイプ・他ノズルの取り付け

- ホースグリップ部に延長パイプ、他ノズルパーツを差し込んでご使用ください。
- ノズルパーツは用途に応じて付け替えてご使用ください。

⚠ 注意

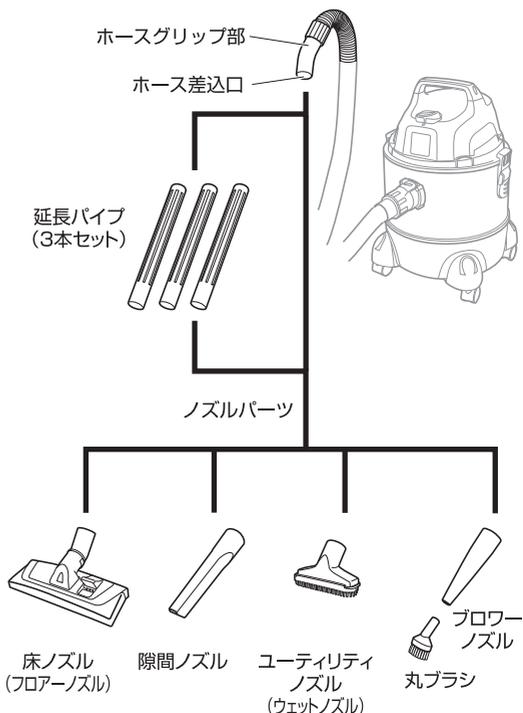
- 延長パイプは強く押しこむと破損の原因になります。

⚠ 警告

- 湿式でご使用の場合は安全の為ゴム手袋や、ゴム底の長靴を着用して、感電事故等が無いよう注意してください。
- 湿式で吸込んだ水の量が規定量（約12ℓ）を超えると、フロート（吸水量安全装置）が働きますので、直ぐに本機電源スイッチを切り（OFF）にしてタンク内の水を排出してください。

⚠ 注意

- 湿式での使用後は必ず各フィルターを水洗いして、完全に乾かしてから使用してください。
- 湿式で吸込んだ水は毎回タンク内から排出してご使用してください。
- タンク内に吸込んだ水の量に注して作業をしてください。



使用前の準備

モーターカバー・各フィルター・タンクの取り付け

⚠ 警告

- 引火性のある危険物・化学物質・熱をもった燃えカス・タバコの吸い殻・火薬を含む粉塵等の吸引はできません。
- 作業するときは、保護マスク・メガネを着用してください。

⚠ 注意

- 本品は防水型ではありません。雨や水のかかる場所では使用しないでください。
- 本機各種フィルターは微粉塵対応ではありません。セメント・メリケン粉・チョーク粉・トナー粉等は使用しないでください。故障の原因になります。
- 吸引力が弱くなってきたと思ったら直ぐに電源スイッチをOFFにして、電源プラグを抜いて本体モーターカバーを外して、カートリッジフィルター・クロスフィルター・フォームフィルターの目詰まりを確認し清掃、または交換を行ってください。
- 各種フィルター清掃後は完全に乾燥させてからご使用してください。（P-13参照）

- 必ずカートリッジ、クロス、フォームフィルターが確実に取り付けられているか確認してから使用してください。
- 専用の紙パック使用の場合も確実に吸込口に差し込まれていることを確認してください。（※乾式での使用のみ）別売品です。

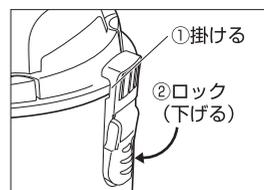
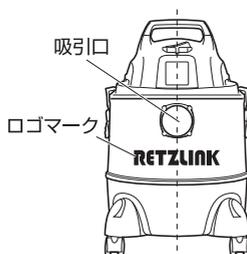
各種フィルターの確認

- カートリッジフィルターは完全に乾燥していること。
- カートリッジフィルターはフィルターロックで完全に固定されていること。
- フィルターは完全に乾燥していること。またモーターカバー部根元にしっかりとハマっていること。

⚠ 注意

- タンクとモーターカバー凹凸結合部がしっかりとハマっていること。
- タンクにモーターカバーを取り付ける場合位置を合わせる。（下図）

- 左図のようにモーターカバー部のスイッチ部を正面のタンク吸引口と合わせる。（ロゴマークあり）
- 右図のように両サイドにある止め具が掛かる位置にあわせて、確実に固定（ロック）してください。



⚠ 注意

- このとき固定できない場合は、各フィルターの取付に不具合がある可能性がありますので、①を確認してください。

使い方

使用方法

⚠ 警告

- 電源プラグをコンセントに接続する前に、本機電源スイッチが切れて（**0**）いることを確認してからおこなってください。
- 消火が完全ではなく熱をもった燃えカスやタバコの吸いごら等は絶対に吸引しないでください。また、爆発性粉塵、引火性のある危険物、薬品、化学物質、鋭利な刃物等も吸引しないでください。
- 整流子モーターを使用しているため、本機内部でモーター回転に従って、カーボンブラシ接触部より火花発生しているために、ガソリン・ガス・塗料・接着剤などの引火性、爆発のおそれがある物や、場所では使用しないでください。

⚠ 注意

- 必ず各フィルターを取り付けてから使用してください。
- 必ずタンクを取り付けて、モーターユニットとタンクがきちんと止め具で固定されていることを確認して使用してください。
- 使用中に無理に引っ張るような扱い方をすると電源コードの破断につながりますので注意してください。

- 電源スイッチは

0 = 切り (OFF)

I = 入り (ON)

- 本機を使用しないときは、必ず電源スイッチを切り (OFF)、電源プラグをコンセントから抜いてください。



①バキューム使用の取り付け（吸い込み）

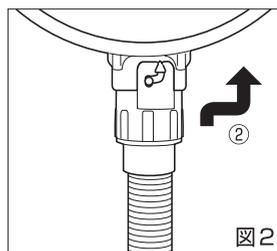
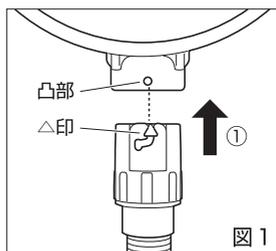
⚠ 注意

- 確実にセットされていないと、モーターユニット内部より強い風の吹き出しで、フレキシブルホース接続部が外れ、けがをするおそれがありますので、確実に取り付けで使用してください。
- 必ず取り付け、取り外しの際には本体電源スイッチを切って（**0**）、電源プラグをコンセントから抜いてください。

- 図1.ホース△印とタンク吸引口にある凸部を合わせ、①しっかりと押し込み、
図2.ホースを②右に止まるまで回して固定してください。

※ホースを引っ張って抜けないことを確認してください。

- 取り外すときは、図2→図1の逆の手順で行って抜いてください。

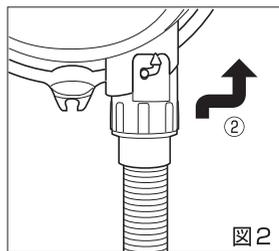
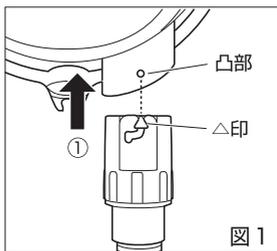


使い方

②ブロワー使用の取り付け（吹き出し）

- 図1.ホース△印とモーターカバー背面の吹き出し口にある凸部を合わせ、①しっかりと押し込み、
 - 図2.ホースを②右に止まるまで回して固定してください。
- ※ホースを引っ張って抜けないことを確認してください。

- 取り外すときは、図2→図1の逆の手順で行って抜いてください。



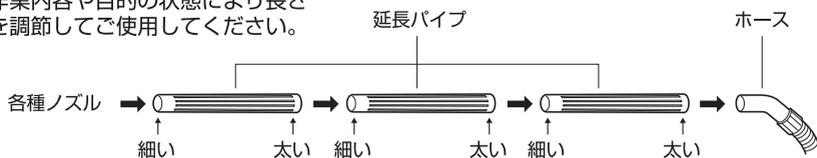
③各ノズルパーツの使い方

⚠ 注意

- 必ずご使用前に付属品が全て揃っていることをご確認ください。万一、破損や欠品があった場合は、使用せずにお買い上げの販売店舗にご相談ください。
- ストレートパイプは強く押しこむと破損の原因になりますので、抜けない程度に差し込んで使用してください。
- ストレートパイプは方向がありますのでご注意ください。

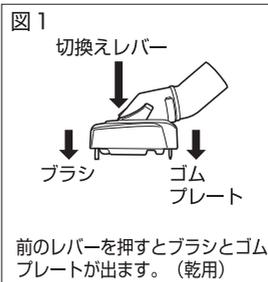
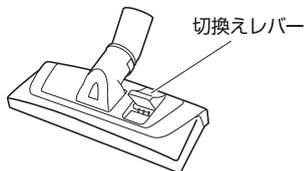
③-1：延長パイプの確認

- 作業内容や目的の状態により長さを調節してご使用してください。



③-2：床ノズル（フローアノズル）

- 床ノズルは床面の清掃に便利です。床などはブラシを出した状態で行います。（図1）
- カーペットなどにはレバーを切り替えてブラシを出さない状態で使用されると便利です。（図2）



お手入れ方法

タンク内の排出方法

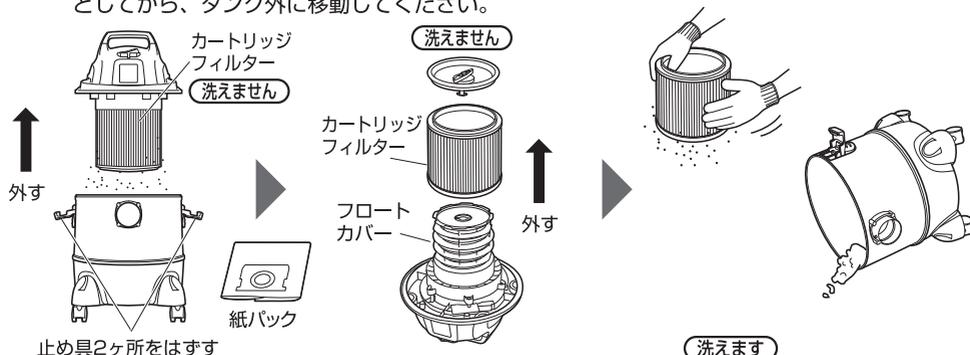
⚠ 警告

- 排出作業するときには必ず本機電源スイッチを (0) 切り、電源プラグをコンセントから抜いてから作業を行ってください。
- タンク内に水が入った状態で横転・横倒ししないでください。モーターカバー内などの水が混入し、感電やモーター故障の原因になります。

⚠ 注意

- 本機には強い衝撃を与えないでください。変形・ひび割れ・破損の原因になります。
- 作業終了後はタンク内に吸込んだ物は直ぐに排出してください。次回使用時の吸引力の低下やモーターの故障、悪臭の発生になります。

- ① タンクとモーターカバー部を固定している止め具 (2箇所) を起こして外し、モーターカバーハンドルを持って静かに持ち上げ、カートリッジフィルターに付いているゴミをタンク内に落としてから、タンク外に移動してください。



止め具2ヶ所をはずす

- ② カートリッジフィルター (メインフィルター) は水洗いできません。コンプレッサーなどの空気圧による清掃をお勧めします。

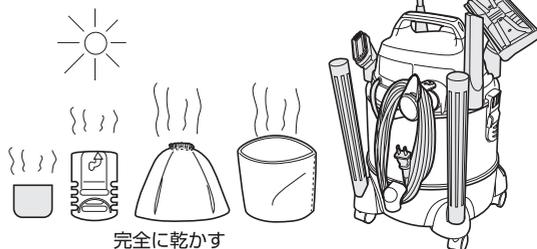
※ 湿気等で変形してフィルターの役目を失くなり故障の原因になります。

- ③ タンク内から用途に合わせて使用した各フィルター (クロス・フォームフィルター) を取りだし、水洗いしてください。

※ フィルターには使用頻度により、寿命があります。変形したり、切れたりする前に早めの新品の交換をおすすめいたします。

- ④ 必ず各フィルターを完全に乾かしてから使用してください。

- ⑤ タンク内にあるゴミ・水を静かに排出してください。



⚠ 注意

- 各フィルターを軽くたたいて吸着物を落とした後、水洗いをして完全に乾いてから使用してください。

お手入れ方法

各フィルターのお手入れ方法

⚠ 警告

- お手入れのときは、必ず本機電源スイッチ切り(0)、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 故障・異常時には直ぐにスイッチを切り(0)、電源プラグをコンセントから抜き、お買い求めの販売店にご相談ください。

⚠ 注意

- フィルターが目詰まりすると、吸引力が弱まるばかりではなく、モーターのトラブル・故障の原因になりますので、常にフィルターのお手入れをこまめに行ってください。
- ブラシを使用したり、強くたたくとフィルターが破損・損傷の原因になります。
- カートリッジフィルター使用時は必ずフィルターロックを取付けてください。
※取付けないと事故やけがの原因になります。
- クロスフィルターは湿式では使用しないでください。破損する恐れがあります。

- 定期的にお手入れしてください。
- フィルターを軽くたたいて吸着物を取り除いてください。エア源のある場合はエアダスター等で吹き飛ばしてください。
- 湿式作業後はフィルターを軽くたたいて吸着物を落とした後、水洗いをして完全に乾いてから使用してください。

フィルターの交換(寿命)時期

- 使用状況・使用頻度により異なりますが、フィルターの損傷、キズ・やぶれ等、水洗いしても吸引力が低下したと思ったら、フィルターの寿命と考えられますので、新しいフィルターをお求めください。ご用命は購入の販売店にお尋ねください。

■本機モーターカバーのお手入れ

- 本体に油やグリース等が付着した場合は、やわらかい布でから拭きしてください。
- 汚れのひどい場合は、薄めた中性洗剤を使用して水拭きをしてください。その後は乾いた布で水分が残らないように拭きとってください。
- 本体に水をかけての丸洗いや、水分の多い布で洗わないでください。

■各パーツのお手入れ

- タンクやストレートパイプ・各ノズルの汚れを良く取り除き、また汚れがひどい場合は水で洗い流し乾いた布で拭き取ってください。拭きとれない場合は良く乾燥させてからご使用ください。

■紙パックについて

- 当社専用の紙パックをご使用下さい。他社製品の紙パックを使うと故障の原因になります。(販売店までお買い求めください。)

■各種ネジ等の点検

- 各箇所(タンク内部・フック・モーターカバー部・キャスト差込み部・止め具部など)のゆるみがないか定期的に点検をしてください。

故障かな?と思ったときに

	症状	考えられる原因
使用前	●部品が不足	○本機タンク内から付属品を出していない為。 ○本機タンク内のフィルターとの間に残っていないか。
	●取扱説明書が無い	★梱包内にもない場合はお買い上げ販売店までご連絡ください。
使用中	●モーターが動かない。	○本体電源スイッチは 0 (OFF) 状態になっていないか。 ○電源プラグが差し込んであるか。 ○電源コンセントに電源がきているか。 ○消耗品のカーボンブラシが磨耗していないか。
	●本体とホース接続部が直ぐに抜ける。	○ホースが確実に本機に差し込んで止まるまで回してあるか。
	●吸込み (バキューム) 力が弱い。	○タンク内のごみ等が一杯のため。 ○タンク内の水分量が一杯のため。 ○各種フィルターが汚れてつまっているか。 ○排気フィルターが詰まっているか。
	●モーター音が大きくなった。	●各フィルターが破れたり切れていないか。 ●タンク内のゴミの量が一杯ではないか。 ●フィルターの寿命で変形、破れはないか。 ●メインフィルターの逆さ向き取付けではないか。
	●排気口より水分がでる。	●水量が一杯になってないか。 ●ホース途中で亀裂や穴が開いていないか。
	●作業中に止まった。 ●モーターが自動で止まった。	○電源コードがコンセントから抜けていないか。 ○延長コード等の使用による電圧不足が起きている。 ○消耗品のカーボンブラシが磨耗していないか。 ●電源コードの途中で断線している。(引っ張り過ぎによる)
その他	●モーターの動きが悪くなった。	●各フィルターの著しい汚れではないか。 ●モーターの寿命ではないか。 ○消耗品のカーボンブラシが磨耗していないか。
	●モーターがスムーズに回らない。	○電圧ドロップ状態ではないか(電圧不足) 確認。 ●モーター内にゴミが付着し正常回転に至らない。
	●本体の足元の動きが悪い。	●キャスターがしっかり差し込まれているか、キャスターが壊れていないか。

処置

使用前 付属品

- 必ず組み立てる前に本機の説明書をよくお読みになって、タンク内に収納梱包されている付属品をすべて取り出し、(取説P-4参照) 確認をしてください。
- ★万一不足の部品等が御座いましたら、御使用される前にお確かめの上、本書及びレシート、証明書を買い上げ販売店まで現品をお持ちください。

作業前 電源

- 電源コンセントに別の電化製品を差し込んで電気が来ているかどうかを確認してみてください。
- 本機を別の電源からつないで通電確認してみてください。
- 本機電源スイッチを **I** (ON) / **0** (OFF) を数回繰り返してみてください。

作業前 点検

- ホースの接続部が確かかどうか (P-9・P-12参照) 取り付け後は、かるく引っ張って外れないことを確認してみてください。
- お買い上げ後、ご使用前にホースに亀裂・穴等があったら販売店に相談してください。

作業時 フィルター関係

※各フィルターは保証対象外です。

- タンク内のフィルターの汚れを確認し清掃、乾燥して使用してください。
- 各フィルターが確実に取り付けられているか確認してください。(P-6~P-9参照)
- タンク内の布フィルターが汚れていないか確認してください。
- 各フィルターは必ず使用する前は良く乾燥させてからご使用ください。
- ★フィルターが汚れていたり、変形・破れ等で、使用上問題のある場合は、別途お買い求めください。その際は、販売店にご相談ください。

乾湿両用バキュームクリーナー 保証書 【保証期間／お買い上げ日より6ヶ月(半年)】

無料修理規定

- 1.本書はお買い上げ商品にのみ適用されますので、一切の工事費用などには適用外となります。
- 2.保証期間内でも次のような場合は有料となります。
 - 使用上の誤り、不当な改造・修理による故障及び損傷。
 - お買い上げ後の移動・輸送・引越し・落下などによる故障及び損傷。
 - 火災・水害・地震・落雷・その他の天変地変・公害や異常電圧による故障及び損傷。
 - 一般家庭用以外に(業務用の長時間使用・車両・船舶への搭載作業)使用された場合の故障及び損傷。
 - 本書の提示がない場合。
 - 本書に販売店名・お買い上げ年月日を証明される物が無い場合、あるいは文字を書き換えられた場合。
- 3.本書は付属品及び消耗品には適用されません。
- 4.本書は日本国内においてのみ適用されます。This warranty is valid only in Japan.
- 5.本書は最初の購入にのみ適用され、以降の転売、譲渡には適用されません。
- 6.この保証書は、本書に明示した条件・期間のもとにおいて無償修理をお約束するものです。従ってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
- 7.保証期間経過後の修理については、お買い上げ販売店にご相談ください。

※修理不能な場合は、お客様のご希望により有料で修理させていただきます。また、修理ができない場合もございますので予めご了承ください。

◆お客様相談窓口における個人情報の取り扱い
 弊社は、お客様へのサービス提供のため、収集目的を通知した上で必要な範囲の個人情報や相談内容を収集させていただき、その記録を残すことがありますが、個人情報を適切に保管して、修理業務などのサービスを行うために必要な範囲内で開示する場合や、正当な理由がある場合を除き、第三者に提供はしません。

本書は販売店名・お買い上げ年月日を証明できるもの(販売店レシートや証明書)が添付されていない場合は無効です。保証期間であっても有料修理となりますので必ずご確認ください。

- 保証期間内に取扱保証書等の注意書きに従って、正常な使用・保管状態で故障した場合には、本書により無償で修理いたします。
- 保証期間内に故障して無償修理をお受けになる場合には、商品(本体、付属品)と保証書(販売店レシートや証明書を付けたもの)をご持参の上、お買い上げの販売店にご依頼ください。

品名	RETZLINK 乾湿両用 バキュームクリーナー RZ-1412VWBY	JAN	4920501512313	お買い上げ 年月日	年	月	日
----	--	-----	---------------	--------------	---	---	---

お客様	ご住所 _____
	お名前 _____ 様 電話 _____
販売店 販売店レシート 証明書など添付	ご住所 _____
	社名・店舗 _____ 印
	電話 _____

の欄に記入のない場合は無効となりますので必ずご確認ください。

株式会社 RETZ

〒959-1156 新潟県三条市福島新田1347-4

お客様お問い合わせ窓口：TEL 0256-45-3701

受付時間 月～金曜日 9:00～12:00、13:00～17:00
 (土・日・祝祭日・当社指定休日を除く)

●商品の仕様・外観は改良の為、変更することがあります。